

まつなが たろう
演出家 松永 太郎 さん

鹿屋市出身。筑波大学大学院卒業後、沖縄へ移住。平成19年に帰郷してから県内各地のミュージカルやイベント演出を手掛けている。



公演16年目を迎えて

市民が誇れる地元の祭りを作りたいと、平成19年に「ヒメとヒコ」を企画しました。歴代のメンバーが先輩から歴史を引き継いで、この16年間で演技・演出・音楽など舞台のクオリティも進歩してきました。

この3年間は新型コロナウイルスの影響もあって、リモートでの練習やイベントの減少で満足に練習できない日々が続き、本番があるかも分からない状況になったこと



特別なメンバー

もありません。それでも舞台に携わる人と応援してくれる皆様の支えで、第16回公演まで続けることができたのだと思います。

今回のメンバーは、高校生活をコロナとともに過ごしてきた生徒たちです。「ヒメとヒコ」の活動の中で稽古ができなかつたり、イベントが中止になったりと困難な状況を経験してきたメンバーなので、本番を求める気持ちや舞台上に立てるありがたみもいつも以上に感じていると思います。1年生のメンバーがおらず、少ない人数でも練習に真摯に取り組んでいて、結束力の強さや真剣さが演技にも表れています。

第16回公演を迎えるにあたり、今回も演出の変化や新曲、新ダンスが満載です。初めてヒメヒコを見る人も以前見たことがある人も、存分に楽しめる舞台になっていますので、ぜひこの青春の輝きを見届けてほしいと思います。

過去と未来 紡がれる想い

裏方としての想い

株式会社舞研は、「ヒメとヒコ」の音響や照明を担当していて、私は初公演から携わっています。

舞台はキャスト・音楽・照明など全ての技術が詰まった「総合芸術」です。15年間ともにヒメヒコを作り上げてきた中で、キャストの芝居と我々の技術が調和して、最後に観客の皆さんから大きな拍手を頂く瞬間が、スタッフの支えとなっていることは今も昔も変わりません。

キャストの高校3年間は人生で一番純粋に輝ける時期。公演の度にもらうフレッシュさを糧に、向こう一年間を過ごしています。毎年キャストは変わるので、今回も「初演」という気持ちで私も本番に臨みます。

interview



まつだ ことどもクリニック
まつだ ゆきひさ
松田 幸久 さん

15年来の大ファン

「ヒメとヒコ」は初公演から見させていただいています。2、3回目公演くらいから演出面の変化や物語の展開に変化があることに気付き、そこから毎年ドキドキ期待しながら物語を追っています。歌もダンスも本場にレベルが上がっていて、観客を飽きさせない作りとなっているところが大きな魅力だと思います。

地元発のミュージカルというのは、それだけで他市にはない価値になっています。3年間の体験が先輩たちから脈々と受け継がれ、毎年成長するメンバーを見届ける楽しさを皆さんにも共有してもらいたいです。



株式会社舞研
にしだん たいぞう
西 太三 さん

ヒメヒコ年表

- 平成19年
 - ・リナシティかのやがオープン
 - ・「ヒメとヒコ」ある王の物語ー」執筆開始
- 平成20年
 - ・「ヒメとヒコ」ある王の物語ー」初公演(リナシティかのや)
 - ・国分中央高校ダンス部がパックスダンサーとして参加
 - ・キャストの保護者などによる「ヒメヒコ会」結成
- 平成24年
 - ・霧島市民会館(霧島市)で公演
 - ・第5回公演から象嵌装大刀が劇中に登場
- 平成25年
 - ・ヒメヒコメンバーが歴代最多の人数23人となる
- 平成27年
 - ・市文化会館で公演
 - ・現役メンバーとOB・OGを交えたオールスターキャスト公演に挑戦
- 平成29年
 - ・来場者総数1万人を突破
 - ・「どーんと鹿児島」での特集が日本民間放送連盟賞特別表彰部門で最優秀賞を受賞
- 平成30年
 - ・各分野で活躍する個人・団体に贈られる「MBC賞」を受賞
- 平成31年
 - ・ヒメヒコ会がおおすみの地域力表彰を受賞
- 令和4年
 - ・第15回公演をインターネット配信



第51回 MBC賞表彰式



密着！ヒメヒコキャストの1年間

- 令和4年4月1日
 - ・第16回公演メンバーが始動
- 5月2日
 - ・輝北うわば公園で合宿
- 7月21日
 - ・配役オーディション
- 8月3・4日
 - ・「神野」山の学校キャンプ場で合宿
- 8月21日
 - ・環境フォーラム
 - ・ステージイベントに出演
- 10月22日
 - ・鹿屋市ふれあい健康福祉まつりで創作舞踊を披露
- 10月23日
 - ・大隅湖レイクサイドフェスティバルのステージイベントに出演
- 10月31日
 - ・第53回鹿屋市文化祭で鹿屋高校インタースタジオと合同創作舞踊を披露
- 11月3日
 - ・文化ゾーンまるごとブックオフエスタで劇団ニライスタジオと演舞を披露
- 12月26日〜30日
 - ・輝北うわば公園で4泊5日の合宿



▲冬合宿の一枚。体力自慢のメンバーたちが御岳に登頂



▲市文化祭ではMBCタレントの野口たくおさんとコラボMCも務めた



▲夏合宿での自然体験はメンバーの絆をつくる



▲希望する役を演じる配役オーディション